岡山県立倉敷鷲羽高校

アメリカ姉妹校交流と長期留学生滞在 日本で唯一の「未来創造科」が育む国際感覚

取組等の概要

- ■岡山県立高校で唯一 米国カリフォルニア州立高との相互交流
- ■長期留学生とともに 地域に根ざした国際交流を推進



平成30年3月13日~26日、本校生徒10名がデービス高校に滞在し、生徒宅にホームステイしながら授業に参加。市長の表敬訪問なども行った。



デービス高校生も、 鷲羽高校の各授業 に参加する。日本語 と英語が飛び交う時間となり、笑顔も絶え ない。



この春来日したムハマッド・ギファーリーです。 インドネシア出身です。バドミントン部で楽し く活動しています。きびだんごと下津井のタ コを食べたいです!



食物栄養モデルの先輩が 作ってくれた桜餅を頂きました。日本の文化はとても興味深いです。



平成29年度に滞在したエリー・コックフィールドです。ニュージーランドから来ました。はじめは「話せないと何もできない」と痛感しましたが、ここで過ごした一年間で岡山弁もペラペラになりました。私は、日本のみんなの礼儀正しさが大好きです。

平成28年度に滞在した、ハナ・ジャンコベックです。アメリカでは、ジブリ映画を沢山観たり、ワンオクロックを聞いたりして日本語を勉強してきました。念願の日本での生活は、忘れられない思い出で一杯です。ミネソタ州で高校を卒業したら、将来は頑張って日本の大学に入学したいです! Washu is my second home!!





本校創設以来、姉妹校プログラムにて渡米した生徒は82名、来校したデービス高校生は79名にのぼります。また、ニュージーランドクライストチャーチへの短期留学派遣や、スペインやUAEなど各国の留学生との交流授業を折に触れて実施してきました。この経験を糧に、アメリカやカナダに留学した卒業生や、外国語指導助手として再来日したデービス高校生もいます。心に深く刻まれる、かけがえのない時間を共有できたことが、世界に広がる未来への「絆」を育んでいます。